



メダカのがっこう交流会のお知らせ

毎年恒例になりました、花まる農家の方々と、メダカのがっこう会員との1年に1回の交流会です。田んぼの生きもの調査は8年目、田の草取りツアーは4年目になり、日ごろは私たちが田んぼに出かけることが多いのですが、稲刈りも終わり、ほっと一息ついたこの時だけ、超多忙な各地の自然耕農家が東京に出てきてくれます。

8町歩も、生きものいっぱい田んぼを作っている大田原の水口さん、白鳥の田んぼの郡山の中村さんは3世代で、佐渡「トキの田んぼを守る会」の農家、カメラを持って田んぼに行く生きもの大好きな岩手県江刺の伊藤さん、ドジョウ獲りの名人の佐原の椿さん、ほかにも草や虫を敵に回さず、野菜を作っておむすび茶屋に送って下さる農家の方々ともお会いできます。

基調講演は、「日本人の食の建て直し」を自らの生き方で私たちに伝えてくれる若杉友子さんです。今年、おむすび茶屋の夜の部で始めた「若杉ばあちゃん台所」のご報告もさせて頂きます。ぜひご都合をつけて来てくださいいね。

平成21年9月吉日

メダカのがっこう 中村 陽子

記

日時 平成21年11月7日(土) 10時から15時まで

場所 清澄庭園内、大正記念館(江東区清澄3-3-9) 電話 03-3641-5892

開園は9時です。素晴らしい日本庭園です。お早めに来て、散策されることをお勧めします。(交通 地下鉄半蔵門線、大江戸線、清澄白川駅から徒歩3分)

会費 3000円(ご夫妻5000円) 学生1500円、子ども500円、幼児無料
(会費は当日の受付を簡単にしたいので、お振込みをお願いします。)

プログラム

10時から 2009年度メダカのがっこう活動中間報告

10時30分から 基調講演「日本人の食の建て直し」講師 若杉友子さん

12時から 農家の皆様のご紹介とパネルディスカッション

13時から 直伝の野草料理、メダカのがっこうのお米で作ったおむすびや

自薦他薦のお酒で食事や歓談(差し入れ歓迎です)

素晴らしい活動をされている会員の皆様のご紹介など、交流タイム。

当日までにどんな企画が飛び出すかお楽しみに・・・。

以上

講師プロフィール
若杉さんは7才、スクワット百回をこなす体力、山に入ると誰も追いつけません。京都の綾部で自給自足の生活をし、野草の食べ方は自分で探求、たくさんの不妊症の女性を救い、食と暮らしの正しさはご自分の健康で証明しています。今年も春、夏、秋と3回ご指導いただき、驚くことばかりでした。

お返事は メダカのがっこう事務局まで Fax 0422-70-6648	
どちらかに○をつけてください。 ご出席 ご欠席	近況や関心あること(参加者名簿に掲載)
ご芳名(名札をお作りしますのでフルネームで)	代表者ご連絡先(確実なもの1つ以上)
計名	電話 ファックス 携帯電話

振込先:みずほ銀行 西荻窪支店 普通2158356 特定非営利活動法人 メダカのがっこう
料理の準備の関係で、なるべく早く出欠のお返事をお願いします。(締め切り11月2日)